



献血でいただいた大切な血液の約80%は病気の方のために使われています。

けがや事故等でも輸血が必要となる場合がありますが、輸血用の血液の多くは、がん(悪性新生物)をはじめとした病気の患者さんの治療に使われています。現在、輸血用の血液は、すべて献血により賄われており、皆様のご協力がたくさんの方の命を救っています。

献血のご協力にあたってのご案内

献血をご案内できない場合があります。

- ① 4週間以内に海外から帰国(入国)した方
- ② 3日以内に出血を伴う歯科治療を受けている方
- ③ 1ヶ月以内にピアスの穴を開けた、または6ヶ月以内にいれずみ(刺青)をした方
- ④ 過去に輸血や臓器移植を受けた方



薬を飲んでいても献血できる場合があります。

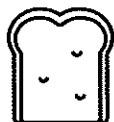
- ① 降圧薬
- ② 脂質異常症治療薬
- ③ 高尿酸血症治療薬(痛風予防薬)
- ④ 整腸薬
- ⑤ 漢方薬
- ⑥ 健康増進のためのサプリメント
- ⑦ アレルギー治療薬



※ご不明な場合はお問い合わせください。

その他、皆様の安全を第一として、献血にご協力いただけるか否かは、ご本人の体調等を考慮し、医師が最終的に判断します。

朝食(軽食)をとってください。 ※午前中のご協力者の皆様へお願い。



前日の夕食後から、空腹時間が長すぎると、献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。

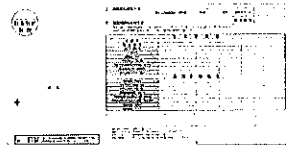
十分な睡眠をとってください。



睡眠不足の影響で、献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。



献血にご協力いただいた方に血液検査結果をお知らせしています。ご自身の健康管理などにお役立てください。



検査成績通知票



日本赤十字社

神奈川県赤十字血液センター

さまざまな事情で献血ができない方へ。

献血のことを周りの方にお話しただくだけでも、誰かの命を救うきっかけになります。何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

神奈川 献血

検索